

## 運営推進会議記録・報告書

開催日時：平成29年5月20日（土）18時30分～19時30分

場所：グループホームたなお内

参加者：入居者ご家族 3家族4名  
棚尾地区（源氏町）民生委員 生田様  
高齢介護課介護保険係長 池田様  
法人代表兼 GH 管理者 井上

議題：1.出席者紹介、運営推進会議についての説明  
2.開設後の運営状況について  
3.意見交換

会議内容：

・管理者あいさつ後、出席者自己紹介

<運営推進会議についての説明>（別紙配布資料に沿って）

- ・小規模で閉鎖的になりやすい事、地域密着型サービスとして地域住民等の意見も頂きながら運営していく必要があることから、概ね2ヶ月に1回の開催が義務付けられており、参加者は入居者・ご家族、地域住民の代表、市の職員又は地域包括支援センター職員、事業所の管理者等となっている。
- ・地域住民の代表として棚尾地区の民生委員さんと源氏町町内会長寺部様に依頼をさせて頂いた。町内会長については本日都合により参加できないが今後参加して頂ける予定。行政職員としては高齢介護課職員と地域包括支援センター職員が交互で参加予定。
- ・開催日については基本的に奇数月の第3土曜日18時半～（別紙開催日一覧参照）

<運営状況について>

- ・職員配置について希望の華の計画作成担当者が5月から大塚聖子に変更、4月に計画作成を担当していた牧野は一か月の契約  
夢の華ユニット・・・ユニットリーダー兼計画作成担当者：榊原理弘  
常勤介護職員：5名（兼務2名含む）、非常勤介護職員：2名  
希望の華ユニット・・・介護主任兼計画作成担当者：大塚聖子  
ユニットリーダー：岡本沙知  
常勤介護職員：6名（兼務1名含む）、非常勤介護職員：3名  
※介護主任は希望の華のシフトにはいっているが、両ユニットを統括する

- ・入居者数：8名（1名入院中含む）夢の華：5名、希望の華：3名
- ・事故発生状況：転倒3件、ベッドからの転落3件（1件打撲）、離設1件  
 転倒・転落に関しては認知機能の低下によりものが主  
 →離設への対応としては玄関に音のなるセンサー設置
- ・救急搬送：脳梗塞による救急搬送1件（現在入院中）
- ・通院等：ホーム主治医（長田医院）3名 ※現在はスタッフ付添いで通院している  
 入居前の主治医継続5名 ※ご家族で対応をお願いしている  
 ※1名は坂部医院 Dr が訪問診療してくれている  
 →入居前の主治医を継続でも訪問診療を対応してくれる先生もいる  
 →歯科医についても訪問診療の対応が出来るように契約する予定
- ・外出：西尾城址跡へ桜・広藤園へ藤の花見、臨海公園へ散歩  
 ケアラーズカフェれんげ草へ3回、中華料理屋同源・くら寿司へ外食  
 →今後も月に1回程度の外食や市内を中心とした場所への外出を積極的に行いたい
- ・個別外出：八柱神社の清掃活動（町内会として）その後、喫茶店モーニング  
 入院中の方へのお見舞い、スーパー銭湯（ホームでの入浴が困難な方）  
 その他、本人希望の場所への外出
- ・イベント：ホームウッドデッキにてBBQ、たこ焼きパーティー、誕生日会
- ・ボランティアの受入：音楽ボランティア（3か月に1回）、整膚ボランティア（月1回）  
 高齢者メイク&ハンドマッサージボランティア（不定期）  
 →ホーム通信にて紹介（顔写真の掲載については事前確認を行って対応）  
 →今後も、読み聞かせボランティア、フルーツ演奏ボランティアなど話がある  
 →高齢者の生活する場所として、園児向けのような子供っぽい催し等にならないように  
 配慮している
- ・職員研修
  - ・入社時に各種研修を行っている
  - ・6月に避難訓練を計画、その後は2か月に1度は実施し災害時にしっかり対応できる  
 ように訓練を重ねる予定
  - ・「地域で認知症を支える」をテーマにした研修に1名参加  
 管理者が碧南市の認知症の取り組みを報告者として参加
  - ・認知症サポーター研修に6月2名参加予定  
 現在サポーター研修受講済み6名、全員受講を目指していく
  - ・認知症介護基礎研修を今年度3名受講予定  
 基礎研修のテキストは事業所で準備し全職員に配布した
  - ・認知症介護実践者研修を今年度3名受講予定
  - ・福祉職員キャリアパス対応型生涯研修を、リーダー・中堅・初任者の各課程1名ずつ受  
 講予定
  - ・その他、必要な研修について定期的開催及び参加させていく

要望・助言内容：

<ご家族様より>

・理美容院にかんしてここでお願いできるのか？

→訪問理容に関しても話は来ているが、現在は外部の理美容室へ行ける方は、ご家族からの要望があればスタッフと一緒に出掛けている（お預かり金の中から支払い）

<民生委員生田様より>

・棚尾地区に施設ができたことは噂となっているが、場所が分かりにくい

<市職員池田様より>

・市にも場所の確認の問い合わせが数件あった

→大通り沿いの石川薬局様からも場所が分かりづらく、道案内を何度かした為看板設置をしたほうが良いと助言を頂き、現在は通り沿いに看板を設置している

→施設のコンセプトとしてなるべく施設としてではなく、普通の家のような雰囲気建物とした為、分かりづらさがあるかもしれない

<市職員池田様より>

・市内他の4か所のGHは施設併設型だが、GHたなおは単独型で地域の中にある為、地域密着サービスの考え方としてはその方が良いと思う

<ご家族様より>

・入居前は馴染めるか心配だったが母にとっても、ここが本人の思う施設の感覚と違ったので馴染めたと思う

<ご家族様より>

・家族としては今までだと一人にしておくのが心配だったが、ホームに入居できたことで助かっている。家では一日寝て過ごしていることも多かったが、ここではいろいろな事をやる為、しっかりしたように見える。

→ホームに入居前、眠剤や向精神薬を内服していた人で眠剤4名、向精神薬1名内服しなくても夜間眠れたり精神的に安定して過ごせている。

<ご家族様より>

・今までは家で一人していると幻視等が見え不安になってしまうため、一人にしておくことがなかなか出来なかった、今回ホームに入居したことで家族で遠出をしたが、その際ホームから様子がおかしいので救急搬送すると連絡が入った、家にいたら気づかなかったかもしれない

→今回入院となったが、ホームは車椅子対応可能な作りとなっている為、常時医療が必要な状況でなければ対応していきたい。常時医療が必要となった場合は看護師を配置していないため対応困難である。重度化した場合の対応については体制が整い次第訪問看護ステーションと連携して対応できるようにしたい

→認知症の症状の重度化（BPSDの増悪）については退去の理由とはしない、GHは認知症対応型共同生活介護なのでしっかり認知症の症状についても対応していきたい

<ご家族様より>

・道が狭いため大きな車だと入りにくい

→施設裏側の川沿いにも職員用として6台分の駐車場があるが、川沿いも狭い  
<市職員池田様より>  
・入居状況の説明で男女比・平均介護度なども説明があると良い  
→次回会議からは報告していく

最後に、会議以外でも要望や困ったこと等は、その都度言って頂き対応していきたい  
地域の方からも要望や改善点を頂きより良い運営につなげていきたいのでお願い致します

次回開催予定日 平成29年7月15日(土) 18:30~